

● **IBBY 加盟国** [81の国と地域 / 2023年2月]

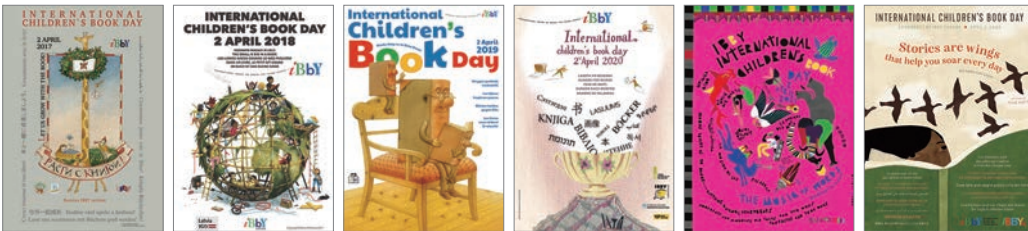
アイスランド アイルランド アゼルバイジャン アフガニスタン アメリカ合衆国 アラブ首長国連邦 アルゼンチン アルバニア
 アルメニア イギリス イタリア イラン インド インドネシア ウガンダ ウクライナ ウズベキスタン ウルグアイ エクアドル エジプト
 エストニア エルサルバドル オーストラリア オーストリア オランダ ガーナ カナダ カメルーン 韓国 カンボジア キプロス
 キューバ ギリシャ グアテマラ クロアチア コスタリカ コロンビア ジンバブエ スイス スウェーデン スペイン スリランカ スロバキア
 スロベニア タイ タンザニア チェコ 中国 チリ デンマーク ドイツ ドミニカ トルコ 日本 ニュージーランド ネパール ノルウェー
 ハイチ パキスタン パレスチナ ハンガリー フィンランド ブラジル フランス ブルガリア ベトナム ベネズエラ ペルー ベルギー
 ポーランド ポリビア マレーシア 南アフリカ メキシコ モルドバ モンゴル ヨルダン ラトビア リトアニア レバノン ロシア

www.ibby.org

● **これまでのポスター & メッセージ作成国**

1967 スイス	1986 旧チエコスロバキア	2005 インド
1968 旧ユーゴスラビア	1987 旧ソ連	2006 スロバキア
1969 スウェーデン	1988 オーストラリア	2007 ニュージーランド
1970 旧ユーゴスラビア/イタリア	1989 ガーナ	2008 タイ
1971 オーストリア/旧チエコスロバキア	1990 カナダ	2009 エジプト
1972 アメリカ合衆国	1991 ギリシャ	2010 スペイン
1973 旧チエコスロバキア	1992 コロンビア	2011 エストニア
1974 イギリス	1993 イラン	2012 メキシコ
1975 デンマーク	1994 アメリカ合衆国	2013 アメリカ合衆国
1976 イラン	1995 日本	2014 アイルランド
1977 フランス	1996 デンマーク	2015 アラブ首長国連邦
1978 オーストラリア	1997 スロベニア	2016 ブラジル
1979 ブルガリア	1998 ベルギー	2017 ロシア
1980 ポーランド	1999 スペイン	2018 ラトビア
1981 旧西ドイツ	2000 フィンランド	2019 リトアニア
1982 キプロス	2001 ハンガリー	2020 スロベニア
1983 ベネズエラ	2002 オーストリア	2021 アメリカ合衆国
1984 ブラジル	2003 ブラジル	2022 カナダ
1985 オーストリア	2004 ギリシャ	2023 ギリシャ

● **近年のポスター**



2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年

JBBY

一般社団法人日本国際児童図書評議会 / IBBY 日本支部
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 出版クラブビル
 TEL. 03-6273-7703 FAX. 03-6273-7708

www.jbby.org

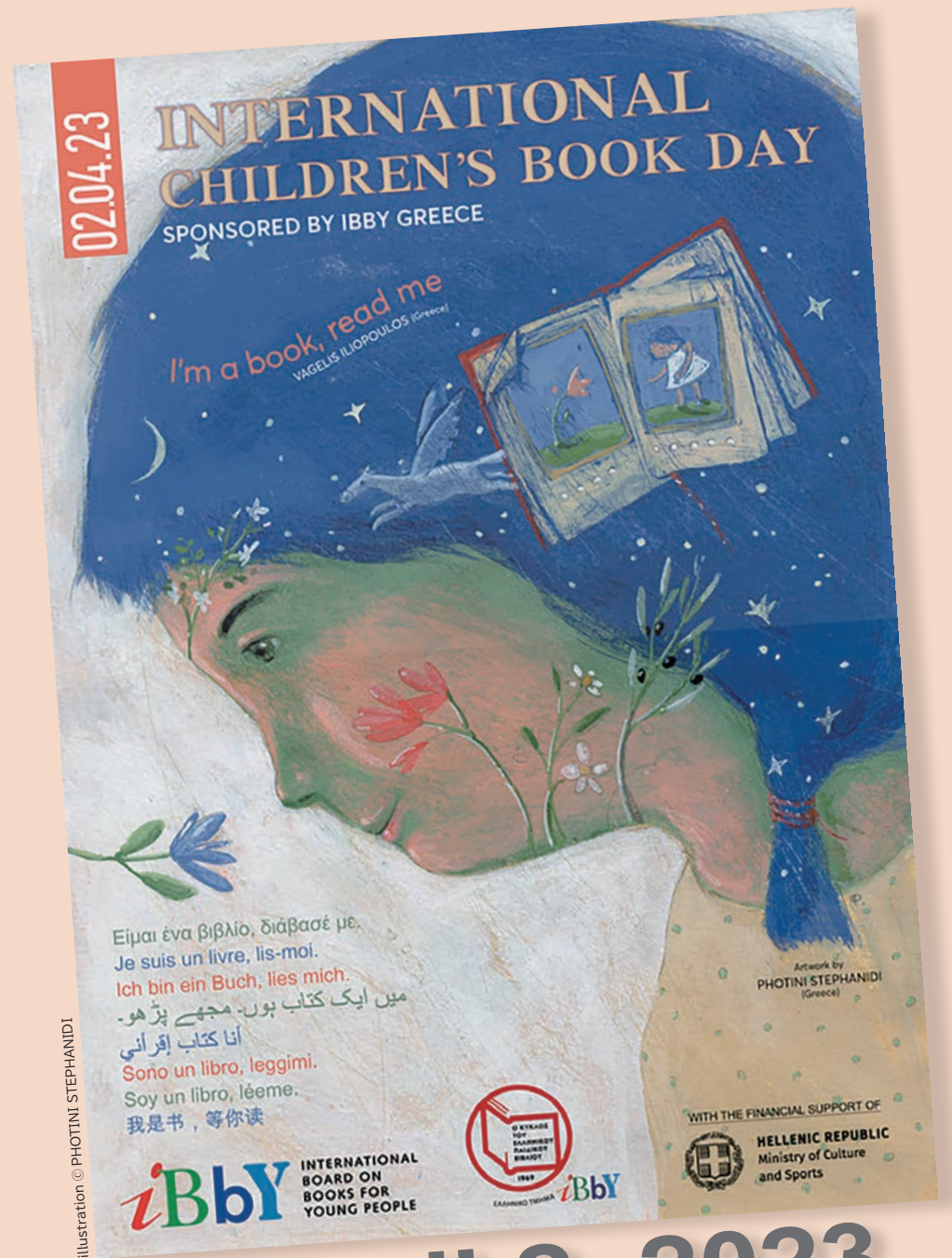


illustration © PHOTINI STEPHANIDI

iBby INTERNATIONAL BOARD ON BOOKS FOR YOUNG PEOPLE



WITH THE FINANCIAL SUPPORT OF
HELLENIC REPUBLIC
 Ministry of Culture and Sports

April 2, 2023
 4月2日は、国際子どもの本の日です

● 今年のメッセージとポスターはギリシャがつけました

わたしは本 わたしを読んで

わたしは本。
あなたは本。
わたしたちはみんな、本なのです。

わたしの魂^{たましい}はわたしの物語。
どの本も、世界にひとつの物語。

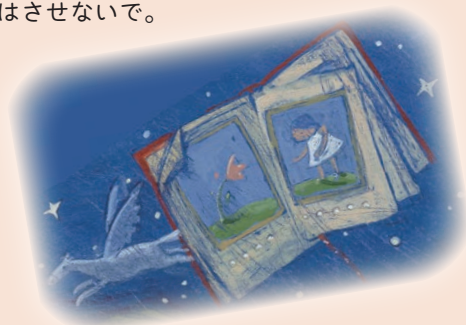
見た目はみんな、まちまちで
大きかったり、ちいさかったり
白黒だったり、カラフルだったり
ぶあつかったり、うすかったり。

だれかと似ていることも言えば
まるでちがうことも言う。
それが、わたしたちのすばらしいところ。
みんなおなじじゃつまらないもの。

この世にふたつとないのだから
どの本も、たいせつにされなくてはなりません。
かってな思いこみなど、もたずに読んでもらうのです。
本だなに、ちゃんと置いてもらうのです。

わたしを読んで、うたがってもかまわないし
反対しても、考えたことを口にしてもかまわない。
わたしを本だなにもどしてもいいし
わたしをつれて、長い旅にでてもいい。

けれど、わたしを捨てさせてはいけません。
手のとどかないところへやらせてもいけません。
わたしを燃やしてしまえなんて言わないで。
だれにもそんなことはさせないで。



もし、どこかの本だなを追われて
にげてきた本がいたならば
その本のために場所をあけてあげてください。
あなただって、そばにきてくれてよかったと
思うかもしれません。

にげてきた本はどんな気持ちか
思いめぐらしてみてください。
わかってあげて。守ってあげて。
それは、明日のあなたの姿かもしれないのです。

だって、あなたも本だから。
わたしたちはみんな、本だから。

だいじょうぶ。みんなの耳にとどくよう
大きな声で言ってみて。
「わたしは本。わたしを読んで」

ヴァゲリス・イリオプロス
(訳 前沢明枝)



IBBY と「国際子どもの本の日」

国際児童図書評議会 (IBBY) は、子どもと本をつなぐ人々の国際的なネットワークとして、1953年に創設されました。現在81の国と地域が加盟しています。1966年、IBBYは、人々の子どもの本に対する関心を呼び起こすため、童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの誕生日である4月2日を「国際子どもの本の日」と定め、世界中でお祝いや催しを行なうことにしました。翌年からは、IBBYに加盟する国々が順番にポスターとメッセージを作成し、世界中に発信するようになりました。IBBY日本支部であるJBBYは、各国が作る世界共通ポスターとメッセージを日本語版で作りなおし、国内の図書館などに配布しています。2023年は、ギリシャが担当し、国際アンデルセン賞候補の作家と画家が美しいポスターとメッセージをかきました。

日本の4月は木の芽が息吹き新しい生活が始まる季節です。「国際子どもの本の日 (4/2)」「絵本週間 (3/27～4/9)」「子ども読書の日 (4/23)」「子どもの読書週間 (4/23～5/12)」など、子どもと本をつなぐ活動が活発です。子どもたちが、一歩前に踏み出せるような、特別な一冊にめぐり逢うことを願い、国際子どもの本の日のメッセージとポスターをお届けします。



■ ポスター画家
PHOTINI STEPHANIDI
フォティニ・ステファニーディ
1962年生まれ。アテネ・スクール・オブ・ファイン・アーツで絵画とフレスコ画

を学び、国内外の展覧会で、絵画や彫刻を発表している。10冊の絵本を出版し、挿し絵をつけた作品は100点以上。ブラチスラバ世界絵本原画展、ベルギーのイラストレーションビエンナーレ等に出展。国際アンデルセン賞とアストリッド・リンドグリーン記念文学賞の候補にもなる。



■ メッセージ作家
VAGELIS ILIOPOULOS
ヴァゲリス・イリオプロス

1964年アテネ生まれ。アテネ大学で教育学と神学を学び、現在は私立小学校の校長を務める。1995年から子どもの本の執筆をはじめ、多くの作品が海外でも翻訳出版される。IBBY オナーリスト、IBBY バリアフリー図書、ミュンヘン国際児童図書館のホワイト・レイブンス等に選定される。国際アンデルセン賞とアストリッド・リンドグリーン記念文学賞の候補にもなる。

■ メッセージ翻訳

前沢明枝 (まえざわ・あきえ)

英語翻訳家。著書に『「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット』(福音館書店)、訳書に『野生のロボット』(福音館書店)、『女王さまのワードローブ』(BL出版)、『ぼくだつとべるんだ』(ひさかたチャイルド)、『アメリカ児童文学の歴史:300年の出版文化史』(監訳/原書房)ほか。

